

エルサルバドル 流産で殺人罪の女性に恩赦！

グアダルーペさんは2007年、当時わずか18歳で不可抗力の流産であったにもかかわらず、墮胎罪に問われて30年の刑を言い渡されました。さらにグアダルーペさんは、殺人容疑でも起訴されていました。しかし議会での投票の結果、僅差で恩赦を受けられることになりました。墮胎に関わる容疑で投獄されている女性は他に16人いますが、今回が初の恩赦となりました。アムネスティを始め、エルサルバドル内外の団体・個人が釈放を要請するメッセージを議員に送ったことが、政府を動かす圧力となり、誤った判決を正すことになったのです。

この恩赦は、長年人権や女性の権利のために闘い続けてきたアムネスティや同国内の人権活動団体にとって非常に大きな意味があります。アムネスティは、引き続き残る16人と、墮胎罪をめぐる同国の女性と当局の動きを注視していきます。このUAに対してアクションを起こし、アピール文を送っていただいたすべての方々にお礼申し上げます。

2014年UAを振り返って

2014年のUAの実施状況の速報が届きました。テーマや国など、詳細な分析については次号でご紹介します。

月	緊急行動	新規数	停止	合計
1月	19	20	9	48
2月	23	15	4	42
3月	34	20	6	60
4月	28	7	9	44
5月	39	22	2	63
6月	23	26	8	57
7月	23	17	7	47
8月	25	10	2	37
9月	32	19	4	55
10月	28	23	11	62
11月	27	23	5	55
12月	22	18	6	46
総合計	323	220	73	616

地域	アフリカ	南北アメリカ	アジア	欧州	中東	合計
1月	4	7	7	8	22	48
2月	4	12	9	6	11	42
3月	2	22	7	11	18	60
4月	6	10	7	3	18	44
5月	5	14	13	16	15	63
6月	9	15	5	10	18	57
7月	5	10	6	14	12	47
8月	3	6	8	4	16	37
9月	1	8	15	6	25	55
10月	3	11	10	10	28	62
11月	6	12	7	12	18	55
12月	2	12	8	9	15	46
総合計	50	139	102	109	216	616

たくさんのご協力をありがとうございました！



ウイグル族 ヤシンさんへのアクションを！

ウイグル族の文筆家で詩人のヌーメット・ヤシンさんは、発表した短文「ワイルド・ピジョン」が新疆ウイグル自治区政策への間接的な批判と見なされ、投獄されました。新疆ウイグル自治区で投獄されている人たちの情報は入手が難しく、現在のヤシンさんの安否は確認できません。

アムネスティでは中国当局に公開書簡を送り、ヤシンさんが釈放されたのか否かを確認する予定です。皆さんも参加をお願いします。自国の政府や中国大使館に手紙を書いて、中国当局にヤシンさんの問題への正当な取り組みを訴えてください。多くの皆さんのご協力をお願いします。

パレスチナ難民、ガザ地区に強制帰還

シリアから2人のパレスチナ難民がガザ地区に強制帰還されました。エジプト当局は、K.S.さんとA.A.さんを同国から強制移送する準備をしていました。2人はシリア在住でしたが、紛争を避けてガザに逃げていました。2014年10月、イスラエルの軍事作戦の激化で退去を余儀なくされ、ガザを離れてエジプトに入国しようとしたところ拘束されたのです。

2人は、カイロ国際空港ですでに拘束されていた人たちとともに、監視付きの部屋にしばらく閉じ込められた後、12月23日早朝にガザ地区に強制帰還されました。アムネスティはこのうちの一人、K.S.さんと話をすることができました。強制送還される結果となりましたが、アムネスティのメンバーや支援者のアクションや支援に感謝の気持ちを伝えてくれました。本件に関するアクションはこれで終了いたします。アピール文を送っていただいたすべての方々にお礼申し上げます。

シリア 人権団体代表者とジャーナリストが釈放されました！

ジャディア・ノファルさんとオマール・アル・シャルさんは12月17日に釈放されました。シリアの民主主義と市民人権センター代表のジャディア・ノファルさんと、ジャーナリストで翻訳者のオマール・アル・シャルさんは、10月31日にベイルートからシリアに戻る際、シリア・レバノン国境のシリア側で拘束されました。2人は、拘束中ほぼずっと外部と接触ができない、隔離状態に置かれていました。調査を命令した裁判所は12月17日に保釈を命じ、次の日彼らは帰国することができたのでした。

この2人は、虚偽の報道と国民感情を損なう行為、違法組織への参加などの容疑でいまだに審理中です。アムネスティは引き続き、2人の状況を監視していきます。本件に関するアクションはこれで終了いたします。アピール文を送っていただいた皆様にお礼申し上げます。

バーレーンの活動家が釈放されました！

バーレーン人の人権活動家、ネイダー・アブダルマンさんが、抗告審判による減刑の後、釈放されました。アブダルマンさん(41歳)は1月16日、控訴裁判所にて6カ月から4カ月の懲役に減刑され、即日釈放されました。

アブダルマンさんはツイッターで、ムハンマドの仲間と、新しく着任したイスラムの指揮官に関するコメントをツイートしたところ、昨年10月22日に刑事裁判所で、信仰の対象を公に侮辱した罪で服役刑を言い渡されました。アブダルマンさんは他にも、不法な集会を開いたことに関して裁判を受けています。アムネスティでは、引き続きこのケースを注視し、必要に応じてアクションをとっていきます。

アブダルマンさんは、彼のためにアクションを起こしたアムネスティのすべてのメンバーに感謝を伝えてくれました。本件に関するアクションはこれで終了いたします。アピール文を送っていただいた皆様にお礼申し上げます。



UA ニュース

発行:アムネスティ・インターナショナル日本
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-12-14 晴花ビル 7F
TEL:03-3518-6777 FAX:03-3518-6778
E-mail:uaoffice@amnesty.or.jp

UA 年会費 3000 円
郵便振替 00120-9-133251
加入者名 公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本